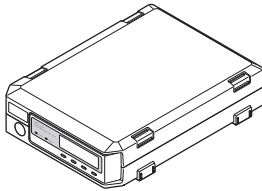
I·O DATA　　B-MANU200772-02

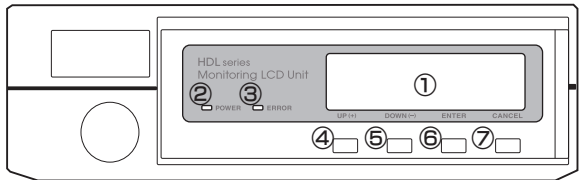
HDL-GT/LCD 取扱説明書

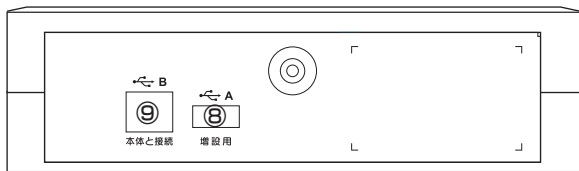
箱の中には

- □ 本体(1台)
- □ USB ケーブル(1本:1m)
- □ ラバーフット(4個)
- ☑ 取扱説明書(本紙:1枚)

■ユーザー登録について
ここにシリアル番号(S/N)をメモしてください。

シリアル番号(S/N)は本製品に貼られているシールに
「ABC1234567ZX」のように印字してあります。
●ユーザー登録 ⇒　http://www.iodata.jp/regist/

各部の名前とはたらき

前面

①液晶画面	LAN DISKの状態を表示します。操作ボタンによる操作で、メニューや設定画面を表示します。
②POWER ランプ	電源の状態を表示します。点灯中は通電しています。設定中は点滅します。
③ERROR ランプ	異常時に点滅します。 ※HDL-XR、XR2U、XR/2Dシリーズの場合は本体のSTATUSランプと連動します。
④UP(+)ボタン ⑤DOWN(-)ボタン ⑥ENTERボタン ⑦CANCELボタン	表示画面の変更、IPアドレスの設定時、コントラスト調整時の操作に使用します。

背面

⑧USBポートA	UPSを接続する場合に使用します。UPS以外の機器は接続しないでください。
⑨USBポートB	添付のUSBケーブルを使用して、LAN DISKに接続します。

対応機種

LAN DISK

HDL-XRシリーズ、HDL-XR2Uシリーズ、HDL-XR/2Dシリーズ
HDL-GTシリーズ、HDL-GTRシリーズ、HDL-GTR2Uシリーズ

注意
LAN DISK側で省電力モードの設定している場合、本製品を接続すると省電力モードに移行されません。
本製品をご使用になる場合は省電力モードは無効となります。

取り付け前の作業

本製品を取り付ける前にLAN DISKのファームウェア更新が必要な場合があります。

HDL-XR、XR2U、XR/2Dシリーズ	Ver1.03以降
HDL-GT、GTR、GTR2Uシリーズ	Ver1.21以降

以下の手順でファームウェアのバージョンを確認し、必要に応じてバージョンアップしてください。
ファームウェアは弊社ホームページよりダウンロードできます。
http://www.iodata.jp/lib

1. LAN DISKの設定画面を開き、[管理者用設定ページを開く]をクリックします。
2. パスワードを設定してある場合は入力して[OK]をクリックします。
3. [メニュー]の[システム]→[ファームウェア更新]を順にクリックします。
4. ファームウェアのバージョンを確認し、対応以前のバージョンの場合は、[参照]ボタンをクリックして、ダウンロードして解凍したファームウェアのファイル名(update.tgz)を設定し、[更新]ボタンをクリックします。

5. LAN DISKの[STATUS]ランプが点滅を開始します。
更新後、LAN DISKが再起動します。

※ファームウェアのファイルサイズおよびLAN DISKの状態により変化しますが、2～3分程度かかります。

以上でファームウェアの更新(アップデート)は終了です。

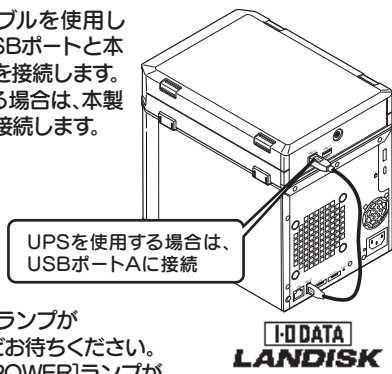
注意

- ●ファームウェアを更新する際は、パソコンのファイアーウォールの設定を解除してください。解除されていないと、正常に更新できない場合があります。
- ●ファームウェアの更新中はLAN DISKの電源を切らないでください。更新中に電源を切ると、LAN DISKを破損する恐れがあります。
- ●ファームウェアの更新後、LAN DISKは自動的に再起動します。再起動完了時、DHCPサーバのあるネットワーク環境では、[STATUS]ランプ(緑色)が点灯します。
DHCPサーバのないネットワーク環境や、DHCPサーバからのIPアドレス取得に失敗すると、[STATUS]ランプが赤く点滅します。
DHCPサーバがあるのに、[STATUS]ランプが赤く点滅している場合には、LAN DISKオンラインマニュアルの【困ったときには】をご覧ください。
- ●完全にファームウェアを更新するために、LAN DISKにアクセスしているユーザがいないことを確認するか、パソコンと本製品を1対1で接続して実行してください。
- ●ファームウェアバージョンを以前のバージョンに戻すことはできません。
- ●ファームウェアを更新後、設定画面が変更される場合がありますので、ブラウザのキャッシュのクリアを行ってください。

取り付けかた

本製品はバスパワーで動作しますので、接続したLAN DISKの電源ON/OFFに合わせて本製品も電源連動します。
LAN DISKの電源がON状態でも取り付け/取り外しすることができます。

1. 本製品添付のUSBケーブルを使用して、LAN DISK背面のUSBポートと本製品背面のUSBポートBを接続します。
また、UPSを使用している場合は、本製品背面のUSBポートAに接続します。

UPSを使用する場合は、USBポートAに接続

2. LAN DISKの[STATUS]ランプが点滅しますので、20秒ほどお待ちください。
本製品が認識されると、[POWER]ランプが点灯し、液晶画面に[I·O DATA LANDISK]と表示されます。

I·O DATA LANDISK

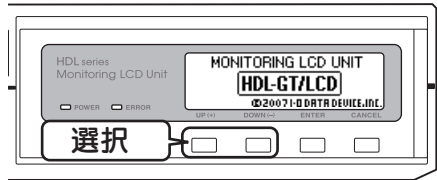
以上で取り付けは完了です。

注意

●「LANDISK NOT FOUND!」と表示された場合は、本製品とLAN DISKとの接続に失敗しています。
以下をご確認ください。
→LAN DISKのファームウェアバージョンが対応可能なバージョンとなっていること。
※本紙左側「取り付け前の作業」をご確認ください。
→USBケーブルの接続(本製品のUSBポートBにつながっていること)

使いかた

LAN DISKの状態を確認する

本製品とLAN DISKとの接続が正常に行われると、
以下の画面が表示された後、お知らせまたはIPアドレスが表示されます。

●操作方法

UP[+]ボタン	前の画面に戻ります。
DOWN[-]ボタン	次の画面を表示します。

●表示内容(HDL-GT、GTR、GTR2Uシリーズの場合はボタンを押した時点での状態表示となります。
最新情報を表示する場合は[CANCEL]ボタンを押してください。)

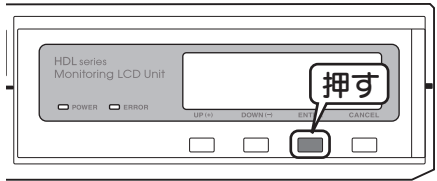
お知らせ	お知らせ情報の「あり」「なし」を表示します。 「あり」の場合に[ENTER]ボタンを押すと、お知らせ内容を表示します。 ※HDL-XR、HDL-XR2U、HDL-XR/2Dシリーズのみ対応
IPアドレス(LAN/EXT)	設定されているIPアドレスを表示します。
LANDISKの名前/名前	設定されているLANDISKの名前を表示します。
機種名、バージョン	機種名とファームウエアバージョンを表示します。 ※HDL-XR、XR2U、XR/2Dシリーズの場合は別々に表示されます。
ディスク空容量/RAID使用容量	共有設定されている[内蔵ボリューム]の使用容量(HDL-GT,GTR,GTR2Uシリーズの場合はディスク空容量)を表示します。
システム日付	設定されている日付を表示します。
システム時刻	設定されている時刻を表示します。
MACアドレス(LAN/EXT)	MACアドレスを表示します。

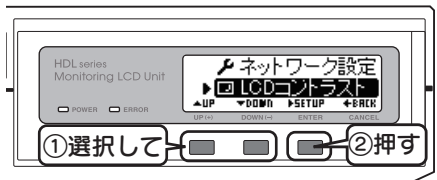
RAID状態に変化があった場合や、エラーを検出した場合には以下のメッセージが表示されます。

HDL-GT、GTR、GTR2U	HDL-XR、XR2U、XR/2D	説明
ディスクエラーが発生しました	RAIDの構成異常が発生しました	[内蔵ディスク1～4]のいずれかが故障状態になりました。
RAID構成が崩壊しました	RAIDが崩壊しました	RAIDが回復不能な状態になりました。
RAIDのリビルドを開始しました	RAIDのリビルドを開始しました	RAIDの再構築を開始しました。この後、進捗を示す棒グラフが表示されます。
RAIDのリビルドが完了しました	RAIDのリビルドが完了しました	RAIDの再構築が終了しました。
USBロックキーを挿入してください	セキュリティロック中です	LAN DISKで暗号化ボリューム機能使用時にUSBロックキーが挿入されていません。
USBロックキーを認識しました	USBロックキーを認識しました	「USBロックキーを挿入してください」の表示後、USBロックキーを挿入して、認識しました。
ー	RAIDが異常状態になりました	[内蔵ボリューム]が回復不能な状態になりました。

※[ディスクエラー]、[RAID構成の崩壊]が表示された時は、【LAN DISK取扱説明書】の【ランプ表示別の対応】を確認して、LAN DISKのランプ状態に応じて対処してください。
※[リビルド中]、[USBロックキーの挿入]の場合は、ボタン操作はできません。
(HDL-XR、XR2U、XR/2Dシリーズの場合は「お知らせ」のみ確認できます。)

本製品のLCDコントラストを調整する

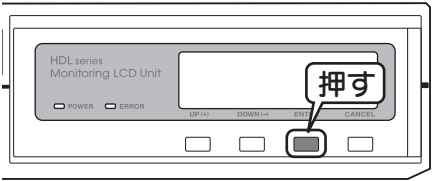
注意
[リビルド中]、[USBロックキーの挿入]の場合、または[お知らせ]の内容を表示中は本機能は設定できません。
IPアドレスやLAN DISKの名前などの状態を表示している場合に本機能が設定有効となります。

1. [ENTER]ボタンを押します。

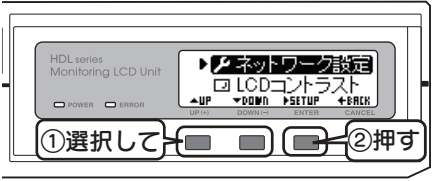
2. [UP(+)]/[DOWN(-)]ボタンで[LCDコントラスト]を選択し、[ENTER]ボタンを押します。

3. LCDコントラストを調整します。

●操作方法

UP[+]ボタン	画面を明るくします。
DOWN[-]ボタン	画面を暗くします。
ENTERボタン	LCDコントラストを確定します。
CANCELボタン	②の選択画面に戻ります。

HDL-GT/GTR/GTR2UシリーズのIPアドレスを設定する

注意
●HDL-XR、HDL-XR2U、HDL-XR/2Dシリーズには対応しておりません。
●本製品はLAN DISKの電源がONの状態でも取り外し可能ですが、IPアドレス設定中は、取り外さないでください。

1. [ENTER]ボタンを押します。

2. [UP(+)]/[DOWN(-)]ボタンで[ネットワーク設定]を選択し、[ENTER]ボタンを押します。

3. IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイの順に設定を行います。

●操作方法

UP[+]ボタン	数値を増やします。
DOWN[-]ボタン	数値を減らします。
ENTERボタン	数値を確定します。
CANCELボタン	②の選択画面に戻ります。

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

● 警告および注意表示

⚠危険	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負う危険が生じます。
⚠警告	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

● 絵記号の意味

禁止

指示を守る

⚠ 危険

本製品を修理・改造・分解しない
火災や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

⚠ 警告

接触禁止
雷が鳴り出したら、本製品や電源ケーブルには触れないでください。感電の原因となります。

ぬらしたり、水気の多い場所で使用しない
火災・感電の原因となります。
・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
・水の入ったもの（コップ、花びんなど）を上に置かないでください。

本製品の小さな部品（ネジなど）を乳幼児の手の届くところに置かない
誤って飲み込み、窒息するおそれがあります。万一、飲み込んだと思われる場合は、ただちに医師にご相談ください。

本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かない
火災の原因となります。

故障や異常のまま、接続しない
本製品に故障や異常がある場合は、必ず接続している機器から取り外してください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

⚠ 警告

煙がでたり、変なにおいや音がしたら、すぐに使用を中止する
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

決められた電源・ケーブルで使用する
所定以外の電源およびケーブルで、本製品を使用すると火災・感電の原因となります。

⚠ 注意

本製品を踏まない
破損し、ケガの原因となります。特に、小さなお子様にはご注意ください。

使用上のご注意

本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

VCCIについて
この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
VCCI-A

ハードウェア仕様

ディスプレイ	モノクロビットマップ液晶ディスプレイ（122×32ドット）
ディスプレイサイズ	約60(W)×18(H)mm
LED	POWER,ERROR
ボタン	UP(+),DOWN(-),ENTER,CANCEL
USBポート	USB2.0 x1 (HDL-GT,GTR専用) USB2.0 ホストx1 (UPS接続専用)
本体サイズ	約170(W)×230(D)×50(H)mm(突起部含まず)
質量	約780g
電源	USBポートより給電
使用温度範囲	5～35℃
使用湿度範囲	10～85%（結露しないこと）

サポートセンターへのお問い合わせ

①ホームページをご確認ください。

オンラインマニュアルの【困ったときには】で解決できない場合は、サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsなど」もご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。

http://www.iodata.jp/support/

また、サポートソフトをバージョンアップすることで解決できる場合があります。下記の弊社サポートライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

http://www.iodata.jp/lib/

②解決できない場合は、下記にお問い合わせください。

住所： 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
電話： 本社…**076-260-3644** 東京…**03-3254-1144**
※受付時間 9:00～17:00 月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX： 本社…**076-260-3360** 東京…**03-3254-9055**
インターネット： http://www.iodata.jp/support/

お知らせいただく事項について
サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。
1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体の型番
3. ご使用の OS のバージョン
4. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について

■保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。

■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください

製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています。）、送付日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください

■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。

■下記の内容を書いたもの
返送先［住所/氏名/(あれば)FAX番号］、日中に連絡可能な電話番号、使用環境（機器構成、OSなど）、故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください

■上記で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。

■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください

■修理は、下記の送付先までお送りください。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。

■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

**【送付先】〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛**

修理品の返送

■修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

【ご注意】
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは 法律で禁じられて います。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設 備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for anydamages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan andprovide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

● I-O DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
● その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。